

令和七年度 埼玉県公立高校入試問題 解説

※入試問題につきましては、テレビ埼玉の番組ホームページでご確認ください。

それでは国語の授業を始めます。今日は令和七年度埼玉県公立高校入試大問三を題材に「論説文の読解」について一緒に勉強していききたいと思います。

今日のポイントは「読み方」で二つ、そして「解き方」で一つの、計三つとなります。

★公立入試必勝ポイント

- ① 一文の要点（主語・述語）を押さえる！
- ② 筆者の主張と補足説明を見分ける！
- ③ 設問の条件を正確につかむ！

「読み方」の一つ目は「一文の要点（主語・述語）を押さえる！」、二つ目は「筆者の主張と具体例や比喻といった補足説明を見分ける！」、そして「解き方」としては三つ目「設問の条件を正確につかむ！」となります。

では、それぞれのポイントについて詳しく見ていきたいと思います。

★公立入試必勝ポイント①
一文の要点(主語・述語)
を押さえる！

公立入試必勝ポイントの一つ目は「一文の要点(主語・述語)を押さえる！」です。探すときは、普通「述語」は文末にあることが多いので、「述語」を探してからそれに合う「主語」を探そうとすると良いでしょう。

では、ここで一つ「例題」をやってみたいと思います。

★公立入試必勝ポイント①
一文の要点(主語・述語)
を押さえる！

【例題】次の一文の要点を答えなさい。

国語で学ぶ語彙力や読解力は、自分の考えを正しく伝えたり、相手の意見を深く理解したりする場面で役立つため、将来どんな職業に就くとしても欠かせない力だと言える。

★公立入試必勝ポイント①
一文の要点(主語・述語)
を押さえる！

【例題】次の一文の要点を答えなさい。

国語で学ぶ語彙力や読解力は、自分の考えを正しく伝えたり、相手の意見を深く理解したりする場面で役立つため、将来どんな職業に就くとしても欠かせない力だと言える。

右記の一文の「述語」は何だと思えますか？ 「言える」となります。では、何が「言える」のでしょうか？ 「主語」を探しますと、「主語」は「読解力は」となります。しかし、「読解力は言える」と言われてもいまいち意味が分らないですよね？ このように一文節だけでは意味が分らない場合、二文節以上のまとまりとしての「主語・述語」を押さえるようにしましょう。

★公立入試必勝ポイント①

一文の要点(主語・述語)
を押さえる！

【例題】次の一文の要点を答えなさい。

国語で学ぶ語彙力や読解力は、自分の考えを正しく伝えたり、相手の意見を深く理解したりする場面で役立つため、将来どんな職業に就くとしても欠かせない力だと言える。

すると、右記の一文の「述語」は「**欠かせない力だと言える**」となります。では、何が「**欠かせない力だと言える**」のでしょうか？ 「**主語**」を探しますと、**主語**は「**国語で学**

ぶ語彙力や読解力」となります。そこで、右記の一文の要点は「**国語で学ぶ語彙力や読**

解力は**欠かせない力だと言える**」となります。

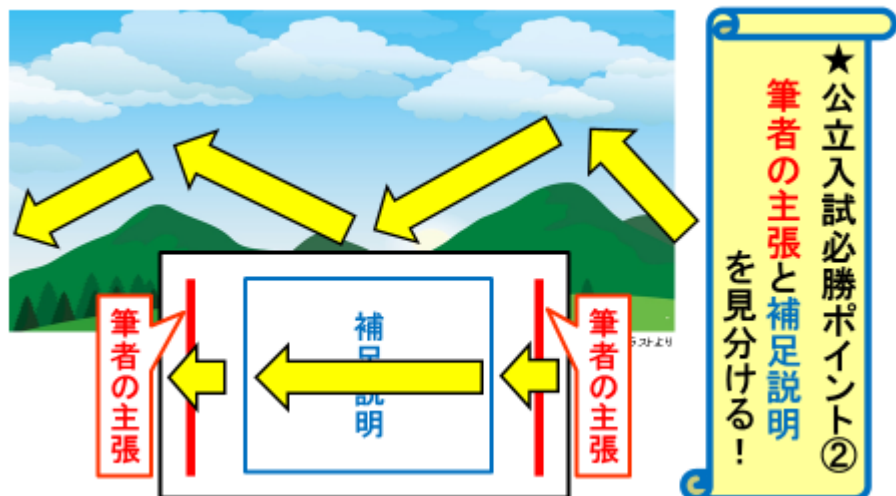
★公立入試必勝ポイント②
筆者の主張と補足説明
を見分ける！



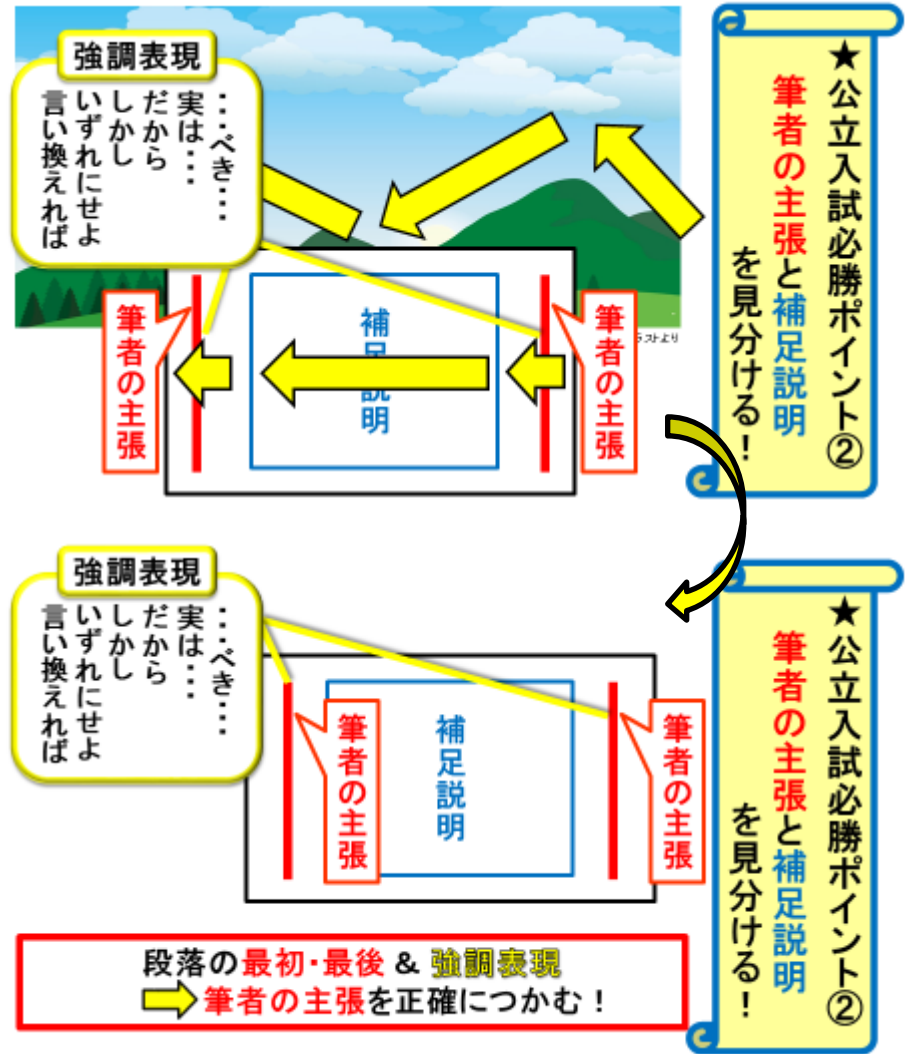
登山

では続きまして二つ目のポイントに移りたいと思います。二つ目のポイントは「筆者の主張と具体例や比喩といった補足説明を見分ける！」です。では、こちらにつきましては写真やイラストなどを使って説明していききたいと思います。

皆さんは右の写真を見て、何をしている写真か分かりますか？そうですね、「登山」をしている写真となります。これを見ている受験生の皆さんも、今、志望校合格という頂を目指して頑張っている最中だと思います。



一般的な登山者の無理のない登り、下りのペースというのは、登りは一時間あたり約三〇〇メートル、下りは一時間あたり約四〇〇メートルと言われています。つまり、登りは「ゆっくり」、下りは「速い」ペースで進むわけですが、なぜこのようなお話をしたのかと言いますと、この「登山の登り、下り」と「論説文の各段落の文章の読み方」が非常に良く似ているからです。「論説文の各段落の文章」を読むときも、「**筆者の主張**」の部分は一文の要点を押さえながら「ゆっくり」読み、具体例や比喩といった「**補足説明**」の部分はスピードを上げて読み進めてしまい、また、「**筆者の主張**」の部分は一文の要点を押さえながら「ゆっくり」読む、という形をとります。しかも、「**筆者の主張**」は各段落の**最初や最後に**書かれていることが多く…



そして、「**筆者の主張**」の部分には右記のような「…べき…」「実は…」「だから」「しかし」「いずれにせよ」「言い換えれば」というような「**強調表現**」があることが多いです。そこでまとめますと、これを見ている皆さんは「各段落の**最初や最後**」そして「**強調表現**」に注目しながら「**筆者の主張**を正確につかむ！」ように心掛けましょう。では、ここでまた一つ例題をやってみたいと思います。

★公立入試必勝ポイント② 筆者の主張と補足説明 を見分ける！

【例題】次の文章を読んで、筆者の主張を答えなさい。

受験は努力によって自分の力を試すことができる、意義のある制度である。たとえば、志望校合格を目指して長期間計画的に勉強することで、達成感や自信を得られる受験生も多い。だからこそ、受験はただの競争と割り切るのではなく、自分を成長させる絶好の機会として前向きに捉えるべきである。

★公立入試必勝ポイント② 筆者の主張と補足説明 を見分ける！

【例題】次の文章を読んで、筆者の主張を答えなさい。

受験は努力によって自分の力を試すことができる、意義のある制度である。たとえば、志望校合格を目指して長期間計画的に勉強することで、達成感や自信を得られる受験生も多い。だからこそ、**受験はただの競争と割り切るのではなく、自分を成長させる絶好の機会として前向きに捉えるべきである。**

右記の文章の「**筆者の主張**」をまとめてみます。先程、みなさんにお伝えした「**一文の要点**」**（主語・述語）を押さえる！**」も使いながら見ていきたいと思います。では、一文目は「**筆者の主張**」でしょうか、それとも「**補足説明**」でしょうか？段落の**最初**にありますので「**筆者の主張**」であることが分かります。そこで、この一文の「**述語**」を探すと、「**述語**」は「**意義のある制度である**」となります。では、何が「**意義のある制度である**」と言えるのでしょうか？「**主語**」を探しますと、「**主語**」は「**受験は**」となります。では次に二文目を見ていきたいと思います。二文目は「**筆者の主張**」でしょうか、それとも「**補足説明**」でしょうか？段落の**最初**や**最後**にありませんし、しかも出だしに「**たとえば**」という**具体例を表す言葉**がありますので、二文目は「**補足説明**」であることが分かります。そこで、スピードを上げて読み進めてしましましょう。では、三文目を見ていきたいと思えます。三文目は「**筆者の主張**」でしょうか、それとも「**補足説明**」でしょうか？段落の**最後**にありますし、さらに、「**だからこそ**」「**べき**」という「**強調表現**」もありますので、「**筆者の主張**」であることが分かります。そこで、この一文の「**述語**」を探すと、「**述語**」は「**自分を成長させる絶好の機会として前向きに捉えるべきである**」となります。では、何が「**自分を成長させる絶好の機会として前向きに捉えるべきである**」と言えるのでしょうか？「**主語**」を探しますと、「**主語**」は「**受験は**」となります。そこで、いらない部分を削ってしまうと、この文章の「**筆者の主張**」は左記のように

まとめることができます。

★公立入試必勝ポイント②
筆者の主張と補足説明
を見分ける！

【例題】次の文章を読んで、筆者の主張を答えなさい。

受験は

意義のある制度である。

だからこそ、受験は

自分を成長させる絶

好の機会として前向きに捉えるべきである。

では最後、三つ目のポイントに移りたいと思います。三つ目のポイントは「**設問の条件を正確につかむ！**」です。今回は令和七年度埼玉県公立高校入試大問三の問五の設問を取り扱って説明します。

今回、問五の設問で聞かれているのは「**筆者はなぜ『儚い、最小限の権力である』と考えるのですか**」についてでしたね。さらに、「**実践**」・「**監視**」の二つの言葉を使って「**四十五字以上、五十五字以内で書きなさい**」という条件にも注意しましょう。そして、今回、問五の設問には「**条件となる文**」がついているので、その空欄の前後の表現にも注意しましょう。今回、空欄の前に「**ブナン社会の人々は、**」とあるので、空欄には「**ブナン社会の人々の説明について書くのでは？**」と予想することが出来ます。また、空欄の後ろに「**を防いでいる**」とあるので、**ブナン社会の人々が『防いでいる』ことは何なのかも頭の中に入れた上で文章を読み進めるようにしましょう。**

そこで、問五の設問の条件をつかみましたので、本文のほうに移りたいと思います。今日は時間の関係上、第一段落〜第十八段落までは粗筋をお話ししたいと思います。

★公立入試必勝ポイント③ 設問の条件 を正確につかむ！

問5 ◎ ビッグマンの権力とは、なんと儚い、最小限の権力であることでしょうか！とありますが、筆者はなぜ「儚い、最小限の権力である」と考えるのですか。次の空欄にあてはまる内容を、**実践**、**監視**の二つの言葉を使って、**四十五字以上、五十五字以内**で書きなさい。ただし、二つの言葉を使う順序は問いません。

(7点)

ブナン社会の人々は、									
【予想】ブナン社会の人々の説明？									
を防いでいるから。									

55

45

第一段落、第十八段落のまとめ

プナン社会



ビッグマン



モノなどを分け与えることで就け、世襲ではない

今回取り扱う文章は「プナン社会」について書かれていました。「プナン社会」とはマレーシア・サラワク州（ボルネオ島）の熱帯雨林に住む狩猟民を指し、矢印の地域に住む狩猟民となります。そして、この「プナン社会」には「ビッグマン」というリーダーが存在し、この「ビッグマン」は「プナン社会」の人々にモノやお金、情報などを分け与えることで就くことができ、さらに、「ビッグマン」の地位や権力は親から子、子から孫へと受け継がれるような世襲ではない、というような内容が書かれていました。

では、右記の内容を頭の中に入れた上で、第十九段落以降を見ていきたいと思います。

令和七年度

埼玉県公立高校入試

大問三 論説文

第十九段落 参照



では、先程「今日のポイント」のところでもお伝えしたように「一文の要点(主語・述語)を押さえる!」「筆者の主張と具体例や比喻といった補足説明を見分ける!」を意識しながら第十九段落の本文を読んでいきたいと思えます。まず一文目ですが、一文目は「筆者の主張」でしょうか、それとも「補足説明」でしょうか? 段落の最初にありますし、しかも、出だしに「言い換えれば」という「強調表現」もありますので、「筆者の主張」であることが分かります。ちなみに、この「言い換えれば」は第十八段落の「ビッグマンは世襲ではない」という内容を受けてのものとなります。では、一文目の「述語」は何だと思えますか? 「述語」は「民心によつてのみ可能になるのだと言えるのかもしれません」となります。では、何が「民心によつてのみ可能になる」と言えるのでしょうか? 「主語」を探しますと、「主語」は「ビッグマンであることは」となります。では、二文目に移りたいと思えます。二文目は「筆者の主張」でしょうか、それとも「補足説明」でしょうか? 二文目には「実は」という「強調表現」がありますので、二文目も「筆者の主張」であることが分かります。では、二文目の「述語」は何だと思えますか? 「述語」は「監視されているほうなのです」となります。では、誰が「監視されている」のでしょうか? 「主語」を探しますと、「主語」は「ビッグマンは」となります。

では、三文目、そして四文目に移りたいと思えます。三文目、四文目は「筆者の主張」でしょうか、それとも「補足説明」でしょうか?

段落の最初や最後にありませんし、しかも、先程見たような「**強調表現**」もありませんので、三文目、四文目は「**補足説明**」であることが分かります。そこで、スピードを上げて読み進めてしましましょう。

では、五文目に移りたいと思います。五文目は「**筆者の主張**」でしょうか、それとも「**補足説明**」でしょうか？ 段落の最後にありますし、しかも、出だしに「**しかし**」という「**強調表現**」もありますので、「**筆者の主張**」であることが分かります。では、五文目の「**述語**」は何だと思えますか？ 「**述語**」は「**自身が率先して分かち合いを実践し**」「**ひたすら人々に分け与える必要があるのです**」となります。では、誰が「率先して分かち合いを実践し」たり、モノなどを「ひたすら人々に分け与える必要がある」があるのでしょうか？ 「**主語**」を探しますと、「**主語**」は「**ビッグマンが**」となります。

そこで、第十九段落の筆者の主張が整理出来ましたが、皆さんは一つお気づきでしょうか？ 先程、問五の設問の条件のところで押さえた「**監視**」「**実践**」という使わなければならない語句がありますので、二文目と五文目が解答の材料となることが分かります。そこで、一文目は解答の材料にはならないので、いらぬ部分を削ってしまうと左記のようにまとめることが出来ます。

19

①

ビッグマンは実は、

監視されているほうなのです。

②

しかし、ビッグマンが

自身が率先して分かち合いを**実践し、**

人々に分け与える

必要があるのです。

令和七年度

埼玉県公立高校入試

大問三 論説文

第二十段落 参照

では、次に第二十段落を見ていきたいと思います。まず一文目ですが、一文目は「**筆者の主張**」でしょうか、それとも「**補足説明**」でしょうか？段落の**最初**にありますので「**筆者の主張**」であることが分かります。では、一文目の「**述語**」は何だと思えますか？「**述語**」は「**権力が一人の人物に集中することを防いでいるのです**」となります。では、誰が「**権力が一人の人物に集中することを防いでいる**」のでしょうか？「**主語**」を探しますと、「**主語**」は「**ブナンは**」となります。また、二文目ですが、二文目も段落の**最後**にありますので「**筆者の主張**」となるのですが、今回は設問が設定されていますのでチェックをする必要はないでしょう。そこで、第二十段落の筆者の主張が整理出来ました。皆さんは一つお気づきでしょうか？**先程、問五の設問の条件のところで押さえた条件文の空欄の後ろ「を防いでいる」と一文目の文末「を防いでいる」が同じ表現となつていますね？**そこで「**権力が一人の人物に集中すること**」の箇所も解答に盛り込まなければならぬことが分かります。そこで、**いらない部分を削ってしまうと次のようにまとめることが出来ます。**

20
ブナンは、

3

権力が一人の人物に集中することを防いでいる

バナナ社会の人々は、
を防いでいるから。

Year	Line 1 (Left Axis)	Line 2 (Right Axis)
1990	55	45
1991	54	44
1992	53	43
1993	52	42
1994	51	41
1995	50	40
1996	49	39
1997	48	38
1998	47	37
1999	46	36
2000	45	35
2001	44	34
2002	43	33
2003	42	32
2004	41	31
2005	40	30
2006	39	29
2007	38	28
2008	37	27
2009	36	26
2010	35	25
2011	34	24
2012	33	23
2013	32	22
2014	31	21
2015	30	20
2016	29	19
2017	28	18
2018	27	17
2019	26	16
2020	25	15
2021	24	14
2022	23	13
2023	22	12
2024	21	11
2025	20	10
2026	19	9
2027	18	8
2028	17	7
2029	16	6
2030	15	5
2031	14	4
2032	13	3
2033	12	2
2034	11	1
2035	10	0

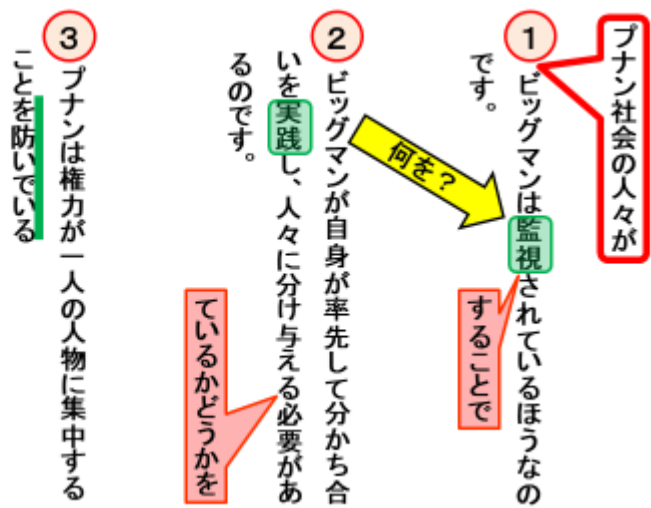
では、解答の材料が揃いましたので、解答を作成していききたいと思います。もう一度、問五の設問の条件を確認したいと思います。

★公立入試必勝ポイント③
設問の条件
を正確につかむ！

問5 ⑤ ビッグマンの権力とは、なんと強い、最小限の権力であることでしょうか！とありますが、筆者はなぜ「強い、最小限の権力である」と考えるのですか。次の空欄にあてはまる内容を、**実践**、**監視**の二つの言葉を使って、四十五字以上、五十五字以内で書きなさい。ただし、二つの言葉を使う順序は問いません。
(7点)

プラン社会の人々は、									
【確定】プラン社会の人々の説明！									
を防いでいるから。									
55									
45									

今回、問五の設問で聞かれていたのは「プラン社会の人々の説明」についてでしたね？では、そのことを頭の中に入れた上で、解答のほうを作成していきます。



- ① 「ビッグマンは監視されているほうなのです」とありますが、「ブナン社会の人々」はビッグマンを監視するほうでしたか？そこで「監視されている」の箇所を「監視すること」などと書き換えると良いでしょう。
- では、ブナン社会の人々はビッグマンの「何を」監視しているのでしょうか？それは② 「ビッグマンが自身が率先して分かち合いを実践し、人々に分け与えているかどうか」を監視しているわけですね。
- では、ブナン社会の人々は右記のビッグマンの行動を監視することでも何をしようとしているのでしょうか？それは③ 「権力が一人の人物に集中することを防いでいる」のでしたね。
- では、右記の②↓①↓③の順で解答を作成してみますと、解答は次のようになります。

★公立入試必勝ポイント③

設問の条件

を正確につかむ！

問5 ⑤ ビッグマンの権力とは、なんと怖い、最小限の権力であることでしょうか！とあり

ますが、筆者はなぜ「怖い、最小限の権力である」と考えるのですか。次の空欄にあてはまる内容を、**実践**、**監視**の二つの言葉を使って、四十五字以上、五十五字以内で書きなさい。ただし、二つの言葉を使う順序は問いません。

(7点)

ビッグマンの人々は、				
、	人々	に分け与えて	いる	かどうか
を	監視	すること	で、	権力が一人の
人物に	集中	すること		
を防いでいるから。				

解答は「ビッグマンの人々は、『ビッグマンが分かち合いを**実践**し、人々に分け与えているかどうかを**監視**すること、権力が一人の人物に集中すること』を防いでいるから。」となります。

では、最後に本日のポイントをおさらいしましょう。

★公立入試必勝ポイント

- ① 一文の要点（主語・述語）を押さえる！
- ② 筆者の主張と補足説明を見分ける！
- ③ 設問の条件を正確につかむ！

本日のポイントの一つ目は、「一文の要点（主語・述語）を押さえる！」でした。
次に二つ目は、「論説文」を読むときは「筆者の主張と補足説明を見分ける！」ように心掛けてください。

最後、三つめは「設問の条件を正確につかむ！」ように心掛けてください。

では、本日の国語の授業はこれで終わりにします。